

## 小鶴津



**行**ったら同じ道を帰らなくてはならない地区はたくさんあるが、ここ小鶴津もその1つ。

志和から入り太平洋を眼下に見ながら断崖絶壁の、しかも普通車がやっとの道を2.5キロも進まなくてはならない。まず驚いたのは、田んぼ。



管理されたほ場

その田んぼはきれいに耕され見事に管理されている。聞くと4ヘクタールあるという。息子たちが盆や夏休みに帰省した際に耕運したり、支援センターに委託したりして管理をしているそうだ。家の前の田んぼは、草ぼうぼうより、キレイ

が良い。ご先祖様の開拓した土地を大切に守っている。「猪と猿がおつてねえ...」三方が山、そんな里、小鶴津。幕末のころの記録によれば小鶴津村は志和5郷の1つで、本田25石新田1石5斗戸数5戸人

口21人、氏神は白王権現とある。現在は戸数2戸、人口2人、猪多数、猿多数の地区である。

「この前神社の鳥居が壊れて新調した」ウン万円かかったその費用、なにせ氏子が2人だから負担が大きい。「でも、負担よりも守ることが大事だから」と話してくれた。



鳥居新調

「**買**い物とかどうしています？」2人とも車が運転できるから車で「よかった。それを聞いてホッとした。でも水道がないので、上流の水源の掃除は大変よ」

「**住**めば都」という言葉がある。交通の便が良く物資が豊かで暮らすのなら都会と思いきや、いえいえそうではありません。心が澄めば、どこに住もうとそこが都なのです。おじさんとおばさんのお話からそれが感じられた。「また、話とぎに伺います。元気になりよってください」



断崖の道

### 町のうごき

8月31日)	人口	前月比	出生	死亡	転入	転出
男	9,304	7	男 3	9	10	11
女	10,430	14	女 4	10	9	17
計	19,734	-21	計 7	19	19	28
世帯数	8,830	5	8月中の届出)			

### 四万十川の水質状況

	適正值(mg/L)	8月7日
リン酸	5.0	測定値以下
硝酸	0.5	測定値以下
アンモニウム	5.0	測定値以下
アニオン活性剤	1.0	0.550
化学的酸素消費量	10.0	測定値以下

調査：大正(吾川)  
資料：四万十高校自然環境部

四万十町ホームページアドレス <http://www.town.shimanto.lg.jp/>

広報『四万十町通信』はホームページでも、ご覧いただけます。(pdfファイル)